

2021年(令和3年)度

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科

博士後期課程10月入学(芸術工学専攻)

入学試験問題

小論文(60分)

【注意事項】

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は表紙を含め2枚あります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 解答用紙は1枚(両面)配布します。
解答用紙には、受験番号、氏名を記入してください。
- 4 この冊子のどのページも切り離してはいけないが、余白等は適宜利用してもかまいません。
- 5 試験終了後、問題冊子は回収します。問題冊子は持ち帰ってはいけません。

小論文

【設問】

人間工学実験において、人の特性、作業負担、疲労、リラクゼーション度合い、作業への集中度などを推定する場合に、生体信号や動作、視線の測定・分析、心理テストや疲労感などの主観評価、作業や行動の客観的観察、作業成績分析などの方法がある。

日常生活(職場、学校、家庭など)において人間工学的観点で課題と考えている具体例を一例あげて、その改善策を立てるための実験概要を論じて下さい。実験概要については、1)何を明らかにしたいか、2)そのために測定するデータとその分析方法、3)分析結果から何を考察するかを含めて記述して下さい。